

伊東電機株式会社

環境経営レポート

2023年度版

〔 対象期間 : 2023年2月 ~ 2024年1月 〕

発行日 : 2024年2月1日

目 次

1. 組織の概要	2
2. 環境経営方針	3
3. 環境経営実施体制	4
4. 環境経営目標及びその実績	5
5. 環境活動計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容	6
6. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無	7
7. 代表者による全体評価と見直しの結果	7

1. 組織の概要

(1) 社名、代表者名及び本社所在地

社 名 伊東電機株式会社

代 表 者 代表取締役社長 伊東 稔

本社所在地 〒 132-0031 東京都江戸川区松島三丁目34番21号

(2) 会社設立及び資本金

設立年月日 1959年

資本金 1,000万円

(3) 事業の概要

電設資材の卸売業

(4) 事業所及び認証・登録範囲

事業所名	所在地	業務内容	認証登録対象該否
本社	東京都江戸川区松島3-34-21	管理・営業・配送	○
松戸営業所	千葉県松戸市中和倉159-2	営業・配送	○

(5) 環境管理関係の責任者及び担当者連絡先

環境管理責任者 氏名 井桁 正祐

連 絡 先 住 所 〒 132-0013 東京都江戸川区松島3-34-21

電 話 03-3654-9241 FAX: 03-3654-9256

電子メール gyomu@ito-den.com

(6) 事業の規模

項 目		単位	2020年	2021年	2022年	2023年
売 上 高		百万円	929	980	1,060	1,060
従業員数	(本社)	人	14	14	14	12
	(松戸)	人	6	6	6	6
床面積	(本社)	m ²	534.5	534.5	534.5	534.5
	(松戸)	m ²	297.0	297.0	297.0	297.0
車両台数	(本社)	台	8	8	8	6
	(松戸)	台	5	5	5	5

2. 環境経営方針

環 境 経 営 方 針

〔 企 業 理 念 〕

伊東電機株式会社は、社会のニーズに応えると共にお客様第一主義をモットーに事業の持続的発展に挑戦し、自らの企業価値向上と従業員の幸福を追求することを企業理念とする。

〔 環 境 経 営 の 指 針 〕

当社は、企業理念に基づき、経営と環境が融合した環境経営を推進とすることにより、地域密着型の電設資材卸売業として、環境負荷の少ない事業活動及び環境に配慮した製品・サービスの提供に積極的に取り組みます。

環境経営への取組みに当たっては、環境関連法規等を遵守し、以下の重点分野に沿い全従業員による環境活動を実践すると共に環境経営の継続的改善を図ることを誓約します。

〔環境への取組の基本的方向〕

1. 二酸化炭素排出量削減

- ①業務の効率化に努め電気使用量削減とコスト低減を図ります。
- ②照明設備及び事務機の省エネ化により電気使用量の削減に努めます。
- ③エコドライブの徹底により車輛等の燃料使用量削減、燃費効率向上に努めます。

2. 廃棄物排出量削減

- ①事業所から発生する一般廃棄物の削減に努めます。
- ②産業廃棄物の発生を抑制すると共に適正処理を行います。
- ③資源を有効利用すると共に使用済資源のリサイクルを推進します。

3. 水使用量削減

- ①事業所内の水使用量の削減に努めます。

4. 自らが販売・提供する製品の環境性能の向上及びサービスの改善

- ①環境配慮型製品・電材品の販売促進により利益率向上に努めます。
- ②顧客にきめ細かな省エネ型製品・設備の導入を提案します。
- ③業務・配送の効率化と人材育成に努めます。

この環境経営方針は、全従業員に周知します。

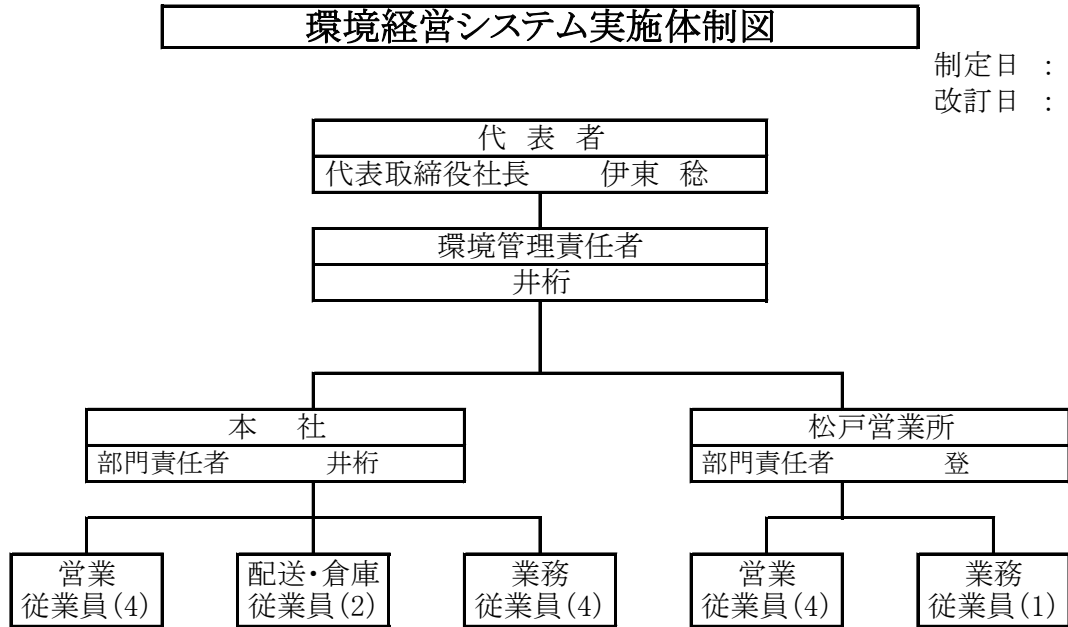
制定:2009年10月 1日

改訂:2020年 2月 1日

伊東電機株式会社

代表取締役社長 伊 東 稔

3. 環境経営実施体制



制定日 : 2009.10.1

改訂日 : 2023.2.1

役割、責任及び権限表

対象者	役割、責任・権限
代表者	- 経営における課題とチャンス明確化 - 環境経営方針の制定及び社内周知 - 環境管理責任者の任命及び実施体制の承認 - EA21全体取組状況の評価と見直し - 環境経営に必要な資源(人・もの・資金・情報)の用意
環境管理責任者	- 環境経営目標、環境経営計画の作成・承認及び社内周知 - 全社組織へのEA21活動実施の統括 - EA21活動結果全体のとりまとめ承認及び代表者への報告 - 問題点の是正処置の統括 ・環境コミュニケーションの対応
部門責任者	- 環境経営方針、環境経営目標、環境経営計画内容の部門内周知 - 部門内EA21活動の実施指揮及び部門内EA21活動結果のとりまとめ - 問題点の是正処置、予防処置の実施
従業員	- 環境経営目標、環境経営計画等に基づくEA21活動の実施 - EA21活動に関する提案

改定履歴	版数	制改定年月日	改定理由	承認者	作成者
	1	2009.10.1	新制定	伊東	井桁
	2	2012.2.1	全従業員の役割追加	伊東	井桁
	3	2018.2.1	ガイドライン2017年版に準拠して変更	伊東	井桁
	4	2023.2.1	従業員数の変更	伊東	井桁

4. 環境経営目標及びその実績

環境経営目標項目						年度目標			2023年度 の実績及び評価	
						2023年度	2024年度	2025年度		
1 <										

※購入電力の排出係数：東京電力2016年度実績、調整後排出係数0.474kgCO2/kWhを使用。

※実績及び評価へ記載の「%」は、目標達成率を表す。

※目標達成：◎達成+前年向上、○達成、△僅かに未達成(85%)、×未達成

※環境配慮商品：当社が販売している商品の多くが省エネ家電(LED照明部品、エアコン等)であることから、商品すべてを環境配慮製品と定義づけている。

5. 環境経営計画及びその取組結果とその評価、並びに次年度の目標・計画

〔評価基準〕 ○：良くてきた △：ある程度できた ×：出来なかった

環境経営目標項目		具体的取組内容	取組結果と評価 (○△×)	次年度の 目標・計画
1 二酸化炭素排出量削減	電気使用量の削減	・エアコンの設定温度 冷房:28℃暖房23℃ ・フィルターの定期掃除で適切な管理 ・照明器具の点灯を管理 間引き点灯の実施 ・「節電」シールを貼り、節電意識向上	・電気使用量の目標を僅かながら達成出来なかった。 ・温暖化による残暑が厳しく、エアコンの使用期間が長引いた。 ・コロナによる時短営業の終了に伴い、使用時間が延びた。 評価 △	・取組内容の意識を高め継続する ・倉庫内のLED化 ・使用量の周知をはかる
	化石燃料使用量の削減	・エコドライブの徹底 (急発進、急停車、急ハンドルを抑制) ・計画的な配送ルート設定 ・ガス給湯器の使用管理	・化石燃料使用量の目標を達成出来た。 ・エコドライブの徹底に努める。 ・遠方への配達が減少した。 評価 ○	・本年度の取組を継続 ・エコ車輛への移行
2 廃棄物排出量の削減	一般廃棄物の削減	・ゴミ分別の徹底 資源ゴミとの区別を分かり易くする (分別パンフレットを掲示)	・一般廃棄物の目標を達成出来た。 ・さらなる分別の徹底に努める。 評価 ○	・本年度の取組を継続 ・資源ゴミの判別をして一般廃棄物を少なくする
	産業廃棄物の削減	・適切な処理を行う	評価 -	
	資源リサイクル	・用紙の両面印刷 ・カタログ、パンフレットの積極的な配布 ・簡易梱包商品を優先購入して、段ボールを少なくする	・資源リサイクルの目標を達成出来た。 ・印刷物を極力抑える。 評価 ○	・本年度の取組を継続 ・ペーパレス化を進める (電子帳簿保存法)
3.水使用量の削減		・蛇口付近へ「節水」掲示	・水使用量の目標を達成出来た。 ・使用量の周知を図る。 評価 ○	・本年度の取組を継続
4.自らが生産・販売・提供する製品の環境性能の向上及びサービスの改善	環境配慮商品の売上高拡大		・売上高の目標を達成出来た。 評価 ○	・新規得意先の開拓 ・利益率の確保
	従業員の力量向上		・朝礼を利用して、環境経営についての理解、緊急事態への対応を行った。 評価 ○	・本年度の取組を継続 ・社外講習へ参加し、さらなる理解を高める

6. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

(1) 関連法規等の遵守状況

当社事業及び製品に関する主な環境関連法規等は下記の通りであり、今年度遵守状況を確認した結果、環境関連法規への違反はありませんでした。

遵守状況確認日 2024 年 1 月 26 日

法律名	要求事項	当社が遵守すべき事項	遵守状況
廃棄物処理法	- 産廃一時保管場所の表示 - 産廃処理委託業者との契約締結 - マニフェストの交付及び保管 - マニフェスト交付状況の報告	- 倉庫内保管場所表示 - 処理委託業者との二者契約 - 処理委託時のマニフェスト交付 - 年間交付状況の報告	適正遵守
家電リサイクル法	家電品のリサイクル処分	廃棄時の遵法処分	適正遵守
フロン排出抑制法	- 業務用エアコンの簡易点検 - 必要時の定期点検	簡易点検の実施	適正遵守

(2) 外部からの違反、訴訟等の有無

当社は、関係当局からの違反の指摘、指導及び利害関係者からの訴訟等は、これまで過去3年間ありませんでした。

7. 代表者による全体の評価と見直し・指示

代表者は、今年度におけるエコアクション21運用全体について以下の通り、評価と見直しを行いました。

項 目	内 容		
1.見直し実施日	2024年 1月 31日		
2.出席者	代表取締役、環境管理責任者		
3.報告した情報	①環境目標達成状況 ②環境活動計画の実施及び運用結果 ③環境関連法規等の遵守状況 ④外部からの苦情、要望等		
4.代表者の評価	- 電気使用量が目標達成できなかつた。 - コロナ禍が終わり、営業時間が少し延びたことが影響したと思う。 - 化石燃料が達成したことについては、遠方の現場配達が減ったためと思われる。 - 本社、松戸(営)ともに、燃費効率が達成でき、ドライバーの意識が向上したと思われる。 - 電気使用量については、社員へのコスト意識もあわせて、無駄を省く意識教育をしたい。		
5.見直し・指示	見直し項目	変更の有無	変更の内容
	①環境経営方針	有 ・ ☒ 無	
	②環境経営目標・計画	有 ・ ☒ 無	
	③実施体制	有 ・ ☒ 無	
	④環境経営システム	有 ・ ☒ 無	